

# ヤナーチェク作曲 歌劇「イエヌーフア」

140108

幕	場	場面	内容	分	主な歌う登場人物							見どころ・聴きどころ
第一幕 40分	1	夏の午後 シュテヴァを 待ちわびる イエヌーフア	イエヌーフアは、シュテヴァが戻って来るのを楽しみにしている。 ラツアは、彼女を愛しているが相手にされない。 製粉所長が、シュテヴァの徴兵が免除になったことを告げる。 待ちわびていたイエヌーフアは大喜びだが、ラツアは面白くない。	15	イエヌーフア	ラツア				おばあちゃん	製粉所長	
	2	シュテヴァに 厳しい コステルニチカ と無視される イエヌーフア	兵役免除になり喜び、酔っぱらったシュテヴァが登場する。 イエヌーフアと踊ろうとするが、 <b>コステルニチカは、自分の経験を踏まえて、シュテヴァの酒癖が直らないと結婚を認めないと言う。</b> コステルニチカの厳しい言葉に、おばあちゃんは、孫たちの味方をする。	20	15	イエヌーフア		<b>コステルニチカ</b>	シュテヴァ	おばあちゃん		ヴェルブクンの踊りと合唱
	3	傷つけられる イエヌーフア	イエヌーフアは、身ごもっている不安感からシュテヴァに結婚を訴えるが、相手にされない。	5	5	イエヌーフア			シュテヴァ			
	4	傷つけられる イエヌーフア	ラツアが、執拗にイエヌーフアに言い寄るので、お互い喧嘩となる。 ラツアは、嫉妬からナイフで彼女の頬を傷つけてしまう。	5	5	イエヌーフア	ラツア					
第二幕 40分	1	イエヌーフアは シュテヴァに 振られる	真冬のある日に、イエヌーフアは、無事8日前に男の子を出産した。しかし、イエヌーフアは、シュテヴァが出産後も会いに来ないので不安になっている。 <b>コステルニチカは、イエヌーフアを気遣い、睡眠薬を飲ませて眠らせる。</b>	15	5	イエヌーフア		<b>コステルニチカ</b>				
	2		<b>コステルニチカは、シュテヴァを呼びつけイエヌーフアとの結婚を迫る。</b> シュテヴァは、イエヌーフアの気性が激しくなり、快活さを失い、頬の傷もあり愛が覚めた。そして、村長の娘と婚約したことを伝えて、無責任にも出て行く。	10	10			<b>コステルニチカ</b>	シュテヴァ			
	3	赤ん坊の死と イエヌーフアの割り 切り	<b>コステルニチカは、イエヌーフアがシュテヴァの子を産んだこと、しかし、その子は死んだと偽り、ラツアにイエヌーフアと結婚するよう言う。</b> <b>コステルニチカは、イエヌーフアの今後の人生と、自分達が後ろ指をさされるの、こっそり赤ん坊を雪に覆われた川に捨てに行く。</b>	20	7		ラツア	<b>コステルニチカ</b>				コステルニチカの歌
	4		眠りから覚めたイエヌーフアは、赤ん坊の心配をしている。 戻ったコステルニチカから、赤ん坊は高熱で死に、シュテヴァは婚約したと聞かされ、かつ、ラツアを大事にするよう助言される。	13	13	イエヌーフア		<b>コステルニチカ</b>				イエヌーフアの歌
	5	イエヌーフアの婚約	相変わらず、ラツアからは求婚されるので、イエヌーフアは受け入れる。 <b>しかし、コステルニチカは、良心の呵責に怯える。</b>	5	5	イエヌーフア	ラツア	<b>コステルニチカ</b>				
第三幕 30分	1	二ヶ月後の 結婚式の朝	イエヌーフアとラツアの結婚式の朝を迎えたが、 <b>コステルニチカは、罪の意識にさいなまれている。</b> ラツアは、イエヌーフアに幸せにすることを再度誓う。 招待されたシュテヴァとカロルカも祝福に来る。	15	15	イエヌーフア	ラツア	<b>コステルニチカ</b>	シュテヴァ	カロルカ	村長	ラツアの歌 結婚祝いの歌
	2	逮捕される コステルニチカ	凍っていた川から赤ん坊の遺体が見つかった、という連絡が入る。 興奮したイエヌーフアは、シュテヴァとの子であることを告白する。 村人達は、イエヌーフアが犯人と思い石を投げようとするが、ラツアが守る。 <b>コステルニチカが、罪を告白する。</b> シュテヴァは婚約を破棄され、逃げ去る。 イエヌーフアは、コステルニチカのためにお祈りする。	10	10	イエヌーフア	ラツア	<b>コステルニチカ</b>	シュテヴァ	カロルカ	村長	
	3	愛が成就する ラツア	残ったラツアはイエヌーフアに、友に苦難を乗り越えるよう誓う。	5	5	イエヌーフア	ラツア					イエヌーフアとラツアの二重唱

(注)紙の音がするので、開幕中は、このA4紙をしまってください。